



家庭教育学級 情報交換会

今年は、情報交換会の目的を『学級主事、運営委員、生涯学習推進課の三者間の情報交換を行うとともに、家庭教育学級の活性化および運営上の課題等の解決に向けての学びの場とする。』とし、第1回目(全3回)の会議・研修を、松戸市文化ホール“フューチャーセンター 対話の森”で行いました。

参加者は、市内44校の代表6校(柿ノ木台小・梨香台小・常盤平第三小・松飛台小・八ヶ崎第二小・新松戸西小)の学級主事(教頭先生)、運営委員(学級生)の皆様です。

講師は、(株)キムラスインスティテュート代表取締役 岩井秀樹氏にお願いし、講義テーマを『みんなの考えをまとめていくための話し合いの仕方』としました。これは、家庭教育学級を運営していく上で、話し合いの場は欠かせません。この話し合いの場を充実させることは、家庭教育学級の活性化を図るために重要な事柄であると考えたからです。

はじめに、全員でいろいろな形式での話し合い(情報交換)を行い、次に講師から「話し合いの進め方のポイント」についての講義があり、皆さんうなずきながら聴いていました。



課長補佐
挨拶



岩井秀樹氏

家庭教育学級で取り上げてみたいテーマは何ですか？

